

令和2年度東胆振圏域地域医療構想調整会議〔書面開催〕結果について

東胆振圏域地域医療構想調整会議

書面開催連絡日：令和3年3月30日（火）

- 1 協議事項（地域医療構想推進シート（案））の承認
特に反対意見等なく承認された。

2 意見、質疑等

ア 資料1 病院部会（会議結果概要）

部会資料がないので詳細は不明だが、各委員からも意見のある病床機能については病院としての方向性を明確にして、他の病院群の理解が得られるようにしてほしい。

[対応]

白老町立国保病院改築関係については、調整会議において進捗状況等の情報を共有の上、計画内容について協議を実施する。

イ 推進シート 在宅医療等の確保

在宅医療等の確保については、令和3年度が重要になると考えているので、保健所においても主体的に調整していただくことを期待している。

[対応]

調整会議等において引き続き協議・取組を進めるとともに、とまこまい医療介護連携センターと連携し、在宅医療を担う人材の育成等を進める。

ウ 資料2 重点課題について

2 重点課題の議論等の状況について （2）医療機関と介護サービス・在宅療養との連携体制の構築

コロナ禍において、在宅療養を選択するケースも増えていると思われる。看取りを行うには、医療・介護サービスの連携は必須であるが、医療と介護サービスがチームになって対応してもらえるとよい。特に、サービスの少ない町などへは広域的に取り組んでいただけることを期待したい。

[対応]

調整会議等において引き続き協議・取組を進める。

エ 推進シートP7 在宅医療等の確保、地域における取組

退院支援から看取りまで継続した支援を行うには、それなりのスタッフの数が必要である。本町には人材も不足しており、今後在宅での看取りが増えると1医療機関に荷重がかかるため、在宅医療を担う人材の育成と広域的な支援体制の在り方についてご検討いただきたい。また、専門的な治療が必要だが、自身で町外の医療機関へ受診できない方への広域的な往診の実施について検討していただきたい

[対応]

調整会議等において引き続き協議・取組を進めるとともに、とまこまい医療介護連携センターと連携し、在宅医療を担う人材の育成等を進める。

オ 推進シート7 ICTを活用した地域医療ネットワークの構築
具体例は何が該当しているのか？

[対応]

P 2 3 -②において、「東胆振医療情報ネットワーク（IDリンク）」を記載している旨回答済み。